

神奈川県 埋設管 補強

施工日： 2017年3月23日
施工者： (株)折原製作所

埋設管200φ



①腐食による、凹部分がある事を確認する



②まず、凹部分にオリスチール(金属粉入りエポキシパテ)を押し付けるように充填し、補強する



③次に、マホータイの下地としてブチルロール(下地用ブチルゴム)を管全体に貼る



④防錆・防食・保護・補強の目的で、ブチルロールの上から、マホータイ(特殊レジン含浸グラスファイバーテープ)を巻き、硬化剤の水を含ませ、巻いた方向と同じ方向に絞る作業を行う



⑤マホータイが巻ききれないフランジとの際の部分は、防食、保護の目的で、先ずオリスチールを充填し、その上にオリシール(液体エポキシレジン)を塗布する



⑥分岐の部分も、⑤と同様の施工を行い、作業を終了する